

利用量・搬出先調査票(利用量調査)

土木工事業用

元請業者が法人の場合、法人番号を記入

土木工事業用

1. 工事概要 (赤字部分は必須項目です。必ず入力してください)

発注機関を 選択	大分類 個人	発注機関コード 790800	発注 担当者 国土 太郎	法人番号 1234567890123	← https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/	記入年月日 西暦 2024 年 9 月 30 日
	中分類 -----<選択不要>-----		請負会社名 株式会社〇×△			工事責任者 〇〇 〇〇
	小分類 -----<選択不要>-----		社所在地 埼玉県さいたま市中央区△△1-1-1	TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇		調査票記入者 △△ △△

桁間違い、単位の違いに注意

元請業者担当者、連絡先の記入、TEL、FAXの番号間違いに注意

工事名 〇×私道舗装工事	請負金額 12,345 (1万円未満は四捨五入) 万円(税込)
工事施工場所 住所コード 11105	工期 西暦 2024 年 6 月 25 日から 西暦 2024 年 9 月 29 日まで

工事種別コード B-1

着工年月日<竣工年月日

2. 建設資材利用実績

コードの間違いに注意

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		左記「搬入利用量(A)」のうち、供給元別内訳		供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「〇」を1つだけ入力して下さい)					
	搬入利用量(A)	現場内利用量(B)	「搬入利用量(A)」のうち、供給元別利用量 (搬入利用量(A)は自動計算されますので、合計値を確認してください)			他の工事 現場(内陸)	他の工事 現場(海面)	再資源化 施設	土砂 ストックヤード	その他
山砂、山土などの新材(採取土、購入土)	1,250.0 締めm3	1,250.0 締めm3	1箇所目	締めm3						
土質改良土(土質改良プラントからの購入土) (第1種~第4種改良土)			2箇所目	締めm3						
第1種建設発生土	4,500.0 締めm3	300.0 締めm3	3箇所目	締めm3	11105	〇				
第2種建設発生土			1箇所目	締めm3	11203					
第3種建設発生土			2箇所目	締めm3	11104					
第4種建設発生土			3箇所目	締めm3						
浚渫土以外の泥土(建設発生土)			1箇所目	締めm3	11101	〇				
浚渫土	225.0 締めm3	125.0 締めm3	2箇所目	締めm3	11203					
建設汚泥処理土 (第1種~第4種処理土)			3箇所目	締めm3						
再生コンクリート砂	100.0 締めm3	100.0 締めm3	1箇所目	締めm3	11105					
			2箇所目	締めm3	11103					
			3箇所目	締めm3						

単位に注意

コードの間違いに注意

裏面の「現場内利用量」も記入

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		左記「搬入利用量(A)」のうち、再生資材の供給元別内訳(再生資材を利用した場合に記入して下さい)		供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「〇」を1つだけ入力して下さい)					
	搬入利用量(A) (新材を含む全体の搬入利用量)	現場内利用量(B)	「搬入利用量(A)」のうち、再生資材の供給元別利用量 (「搬入利用量(A)」≥「再生資材利用量」)			他の工事 現場(内陸)	他の工事 現場(海面)	再資源化 施設	土砂 ストックヤード	その他
コンクリート用再生骨材 H を用いた生コンクリート			1箇所目	トン						
コンクリート用再生骨材 M を用いた生コンクリート			2箇所目	トン						
コンクリート用再生骨材 L を用いた生コンクリート			3箇所目	トン						
上記以外の生コンクリート (新材も含む上記以外の全て)	50.0 トン	50.0 トン	1箇所目	50.0 トン	11227					
コンクリート用再生骨材 H、M、L を用いたコンクリート二次製品(有筋、無筋を問わず)			2箇所目	トン						
上記以外のコンクリート二次製品 (新材も含む上記以外の全て。有筋、無筋を問わず)	235.0 トン	235.0 トン	3箇所目	トン	11105					
木材			1箇所目	トン	11104					
アスファルト・コンクリート			2箇所目	トン	11227					
砕石			3箇所目	トン						
篩さい			1箇所目	m3						
クラッシャーラン	1,000.0 m3	1,000.0 m3	2箇所目	m3	11105					
ぐり石、割ぐり石、自然石			3箇所目	m3	11227					
その他の砕石	300.0 m3	300.0 m3	1箇所目	m3						
			2箇所目	m3						
			3箇所目	m3						

利用量・搬出先調査票(利用量調査)

元請業者が法人の場合、法人番号を記入
建築工事用 土木工事、解体工事は別の様式を使用

元請業者担当者、連絡先の記入、TEL、FAXの番号間違いに注意

1. 工事概要 (赤字部分は必須項目です。必ず入力してください)

発注機関を 選択	大分類 個人	発注機関コード 790800	発注 担当者 国土 太郎	法人番号 1234567890123	← https://www.hdjin-bangou.nta.go.jp/	記入年月日 西暦 2024 年 9 月 30 日
	中分類 -----<選択不要>-----		請負会社名 株式会社〇×△	TEL 000 (000) 000	工事責任者 〇〇 〇〇	
	小分類 -----<選択不要>-----		社所在地 埼玉県さいたま市中央区△△1-1-1	E-mail 000 (000) 000	調査票記入者 △△ △△	

桁間違い、単位の違いに注意

※解体工事で建築工事が一体となっている工事は、解体分と建築分に分け、本調査票には、建築分の内容を入力してください。解体分は、「解体工事用」の調査票に入力してください。

工事名 〇×住宅新築工事	請負金額 12,345 (1万円未満は四捨五入)万円(税込)	延床面積 250 m ²
工事施工場所 住所コード 11105 工事種別を選択 工事種別コード Q	工期 西暦 2024 年 6 月 25 日から 西暦 2024 年 9 月 29 日まで	構造を選択 木造

2. 建設資材利用実績

コードの間違いに注意

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		搬入利用量(A) 着工年月日<竣工年月日		左記「搬入利用量(A)」のうち、供給元別内訳							
	搬入利用量(A)	現場内利用量(B)	1箇所目	2箇所目	3箇所目	供給元住所 (上のプルダウンリストで都道府県、市区町村を選択し、表示された住所コードを入力して下さい)	供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「〇」を1つだけ入力して下さい)	他の工事 現場(内陸)	他の工事 現場(海面)	再資源化 施設	土砂 ストックヤード	その他
土砂												
山砂、山土などの新材(採取土、購入土)	500.0 m ³		500.0 m ³									
土質改良土(土質改良プラントからの購入土) (第1種~第4種改良土)												
第1種建設発生土	450.0 m ³		300.0 m ³	150.0 m ³	1箇所目	100.0 m ³	11105	〇				
第2種建設発生土					2箇所目	100.0 m ³	11203					
第3種建設発生土					3箇所目	100.0 m ³	11104					
第4種建設発生土					1箇所目							
深層土以外の泥土(建設発生土)					2箇所目							
深層土					3箇所目							
建設汚泥処理土 (第1種~第4種処理土)					1箇所目							
再生コンクリート砂	100.0 m ³		100.0 m ³		2箇所目	50.0 m ³	11105					
					3箇所目	50.0 m ³	11103					

単位に注意

裏面の「現場内利用量」も記入

コードの間違いに注意

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		搬入利用量(A) (新材を含む全体の搬入利用量)		現場内利用量(B)		左記「搬入利用量(A)」のうち、再生資材の供給元別内訳(再生資材を利用した場合に記入してください)					
	搬入利用量(A)	現場内利用量(B)	1箇所目	2箇所目	3箇所目	再生資材の供給元住所 (上のプルダウンリストで都道府県、市区町村を選択し、表示された住所コードを入力して下さい)	供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「〇」を1つだけ入力して下さい)	他の工事 現場(内陸)	他の工事 現場(海面)	再資源化 施設	土砂 ストックヤード	その他
コンクリート												
コンクリート用再生骨材 H を用いた生コンクリート												
コンクリート用再生骨材 M を用いた生コンクリート												
コンクリート用再生骨材 L を用いた生コンクリート												
上記以外の生コンクリート (新材も含む上記以外の全て)												
コンクリート用再生骨材 H、M、L を用いたコンクリート二次製品(有筋、無筋を問わず)												
上記以外のコンクリート二次製品 (新材も含む上記以外の全て。有筋、無筋を問わず)	10.0 トン		10.0 トン									
木材												
アスファルト・コンクリート												
砕石												
鉾さい												
クラッシャーラン	150.0 m ³		150.0 m ³		0.0 m ³							
1箇所目						100.0 m ³	11105					
2箇所目						50.0 m ³	11227					
3箇所目												
ぐり石、割ぐり石、自然石	50.0 m ³		50.0 m ³		0.0 m ³							
その他の砕石												

「搬入利用量(A)」≥「再生資材利用量」

記入例

2024年度建設副産物実態調査

利用量・搬出先調査票(利用量調査)

元請業者が法人の場合、法人番号を記入
解体工事用 土木工事、建築工事は別の様式を使用

元請業者担当者、連絡先の記入、TEL、FAXの番号間違いに注意

解体工事用

1. 工事概要 (赤字部分は必須項目です。必ず入力してください)

発注機関を 選択	大分類 個人	発注機関コード 790800	発注 担当者 国土 太郎	法人番号 1234567890123	← https://www.hdjin-bangou.nta.go.jp/	記入年月日 西暦 2024 年 9 月 30 日
	中分類 -----<選択不要>-----		請負会社名 株式会社〇×△	TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇		工事責任者 〇〇 〇〇
	小分類 -----<選択不要>-----		社所在地 埼玉県さいたま市中央区△△1-1-1	E-mail 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇		調査票記入者 △△ △△

桁間違い、単位の違いに注意

工事名 〇×住宅解体工事	請負金額 12,345 (1万円未満は四捨五入) 万円(税込)	延床面積 250 m ²
工事施工場所 住所コード 11105 工事種別を選択 工事種別コード S	工期 西暦 2024 年 6 月 25 日から 西暦 2024 年 9 月 29 日まで	構造を選択 木造

※解体工事と建築工事が一体となっている工事は、解体分と建築分に分け、本調査票には、解体分の内容を入力してください。建築分は、「建築工事用」の調査票に入力してください。

2. 建設資材利用実績

コードの間違いに注意

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		左記「搬入利用量(A)」のうち、供給元別内訳		供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「○」を1つだけ入力して下さい)				
	搬入利用量(A)	現場内利用量(B)	搬入利用量(A)	現場内利用量(B)	他の工事現場(内陸)	他の工事現場(海面)	再資源化施設	土砂ストックヤード	その他
土砂									
山砂、山土などの新材(採取土、購入土)	500.0 m ³		500.0 m ³						
土質改良土(土質改良プラントからの購入土) (第1種~第4種改良土)									
第1種建設発生土	450.0 m ³		300.0 m ³	150.0 m ³	11105	○			
第2種建設発生土					11203				
第3種建設発生土					11104				
第4種建設発生土									
深層土以外の泥土(建設発生土)									
深層土									
建設汚泥処理土 (第1種~第4種処理土)									
再生コンクリート砂	100.0 m ³		100.0 m ³		11105				
					11103				

単位に注意

裏面の「現場内利用量」も記入

コードの間違いに注意

建設資材名称	建設資材利用量=搬入利用量(A)+現場内利用量(B)		左記「搬入利用量(A)」のうち、再生資材の供給元別内訳(再生資材を利用した場合に記入して下さい)		供給元種類コード (該当する「供給元種類」に「○」を1つだけ入力して下さい)				
	搬入利用量(A) (新材を含む全体の搬入利用量)	現場内利用量(B)	搬入利用量(A)	再生資材の供給元別内訳	他の工事現場(内陸)	他の工事現場(海面)	再資源化施設	土砂ストックヤード	その他
コンクリート									
コンクリート用再生骨材 H を用いた生コンクリート									
コンクリート用再生骨材 M を用いた生コンクリート									
コンクリート用再生骨材 L を用いた生コンクリート									
上記以外の生コンクリート (新材も含む上記以外の全て)									
コンクリート用再生骨材 H、M、L を用いたコンクリート二次製品(有筋、無筋を問わず)									
上記以外のコンクリート二次製品 (新材も含む上記以外の全て。有筋、無筋を問わず)									
木材									
アスファルト・コンクリート									
砕石									
鉾さい									
クラッシャーラン	150.0 m ³		150.0 m ³	0.0 m ³	11105				
ぐり石、割ぐり石、自然石					11227				
その他の砕石	50.0 m ³		50.0 m ³						

「搬入利用量(A)」≥「再生資材利用量」

